

第3回市民と市長のふれあいトーク ご意見・回答一覧

★No. 1～20は、当日会場でご発言いただいたご意見の概要を記載、No. 21～43は、ご意見用紙に記入されたご意見をそのまま記載しています。

No.	ご意見	市の回答・対応方針
1	<p>現在東町在住で、以前中町に住んでいて見えてきた課題として、東町から市民プールや公共施設、大きな公園などへのアクセスが悪く、中町などと比べると格差を感じる。子どもの健全な心や体の発達に日常的に体を動かせる環境が必要であるが東部には少ない。市民プールへのムーバス直通を作っていたかどうか、校庭開放、小学校のプール開放などが必要なのではないか。</p>	<p>ムーバスは、路線バス交通の空白・不便地域にお住まいの方々が、気軽に安全にまちに出入られるようにすることを目的として、駅を起終点に1周5km、30分程度で巡回することを目的にルート設定した短距離交通システムです。そのため、市役所や総合体育館、市民プールといった公共施設を循環するルートの開設予定はございません。</p> <p>吉祥寺地域から市役所等中央地域への来訪につきましては、吉祥寺駅北口1番乗り場から、関東バス「武蔵野市役所行き」(1時間に3本程度)に乗車すると、市役所前に着きます。市民プールは市役所の向いです。その他、吉祥寺駅北口1・2番乗り場を発着する関東バス(吉50系統・成蹊学園行きを除く)は多数あり、その場合は「武蔵野営業所」で下車して市役所まで約600m徒歩になります。また、吉祥寺駅北口からムーバス2号路線・吉祥寺北西循環に乗車し、「③扶桑通り」で下車して約500m歩いていただく交通手段もありますのでご検討下さい。</p> <p>学校開放については、第四中学校以外ではプールの開放は行っておりませんが、校庭、体育館等の開放は、学校教育に支障のない範囲で適宜実施しております。また、毎月第3日曜日(7、8、3月を除く)に、市立小学校の体育館と校庭を個人解放する「市民スポーツデー」を行っており、子どもから大人までご参加いただけます。</p>
2	<p>高齢者総合センターで開催しているジャズダンスに通っているが、東町区域からバスを2回乗り継いで通っている人もいて、続けていくのは大変である。直通のバスなど、アクセスが良くなれば続けられて、健康づくりに良い。通院することの予防になり医療費削減になるのではないか。</p>	<p>路線バスの運行ダイヤやルート設定については、バス事業者が、ルート沿線の土地利用状況や乗車予測などの市場調査を実施した上で、運行経費に対する収入見込みを勘案して路線化しています。</p> <p>バス事業者としても、利用者の利便性向上につながるような運行態様に努めているところですが、保有する車両台数や運転士数に限りもありますので、ご要望されるルートの開設は困難と聞いております。</p> <p>また、ムーバスは、路線バス交通の空白・不便地域にお住まいの方々が、気軽に安全にまちに出入られるようにすることを目的とした短距離交通システムであり、市役所や高齢者総合センターといった公共施設を循環するルートの開設予定はございません。</p> <p>高齢者総合センターは様々な講座を開いて好評を得ております。講座を修了した人たちが自主グループを作り、地域で行っていると聞いていますので、活動を広げていただければと考えています。</p>
3	<p>ムーバスをぜひ7時台から運行してほしい。通勤、通学で始業時間に間に合うようにするには、7時台に動いていないと難しい。また、東町地区には保育施設もあり共働き世帯にとっても必要である。課題があって1時間に4本が難しいのであれば、2～3本でもいいのでぜひ検討してほしい。</p>	<p>朝の時間帯について、運行延長にあたってどのような課題があるのか調査し、研究・検討をしていきたいと思っております。</p> <p>ムーバスは、路線バスの通らない住宅街などの狭い生活道路を運行することから、沿道にお住まいの方々のご理解ご協力なくしては実現できない事業であり、運行ルートの開設にあたっては、地域の方々の意識調査を行うことはもとより、ルート上にある通学路や通行規制箇所等を十分に踏まえて運行時間帯、運行本数などを決めています。</p> <p>ムーバスの始発時間を早めることにつきましては、子育て世代の方や通勤・通学者など利用者側の要望としては十分に理解するところですが、反面、沿道にお住まいの方々に騒音・振動の発生など悪影響を与える可能性があること、通学児童等に対する運行上の安全確保といった側面もありますので、慎重に対応していきたいと考えています。</p> <p>また、運行ルートや運行回数、運行時間帯といった運行態様に関する事項は、「ムーバス」単体の交通機能で対処するのではなく、自転車利用を含め総合的な地域公共交通体系の中で協議、検討すべき事項となります。</p> <p>市としましては、ムーバスの運行開始から20年以上が経過しておりますので、利用される方々にも変化があるのかを含めて検証したうえで、「武蔵野市地域公共交通活性化協議会」と連携を図りながら、実証運行の検討を行ってまいります。</p>
4	<p>大阪の地震でブロック塀が倒れ、小学生が亡くなった。本宿小学校の見回りをしているが、保護者がこの通学路は大丈夫なのか心配していた。平成15年に家を建て替えた際、市からブロック塀について強く指導されたので、武蔵野市内は大丈夫であろうと考えている。本宿小のブロック塀は問題ないことを個人で確認したが、問題ないということをもっと市民にPRしてほしい。</p>	<p>大阪北部地震を踏まえた緊急対策として、学校や市有施設のブロック塀等の緊急点検を実施しています。合わせて、通学路について、著しく危険なブロック塀の確認も行っているところです。また、通学路に限らず、ブロック塀を所有されている方には、市報やホームページを通じて安全点検を呼びかけるとともに、ブロック塀等の改修・補強の補助制度の周知を改めて図っているところです。</p>
5	<p>市民文化会館へのアクセスについて。高額な改修費をかけて昨年改修したが、東町からはアクセスが悪い。文化会館は駅からも遠くバスの起点でもないし、なぜこのような場所につくったのか疑問である。文化会館は直ちにやめて、公会堂を2,500人位の規模で建て替えてほしい。合わせて南口再開発もお願いしたい。</p>	<p>市民文化会館は、文化の発信場所として、また市民の方の文化活動の発表の場として活用していただきたいと思います。</p> <p>吉祥寺南口については、駅周辺の交通環境の改善とパークロードの安全な歩行空間の確保を喫緊の課題として捉え、駅前広場の整備に取り組んでいます。公会堂を含む吉祥寺駅南口の再整備については、今後策定される「文化振興基本方針」や「第六期長期計画」、「文化施設の類型別施設整備計画」、または「吉祥寺グランドデザイン」の改定の中で、各委員会等により議論、検討を行ってまいります。</p>

6	<p>店舗前に短時間駐輪をしたところ、注意をされた。ちょっとした買い物などでわざわざ駐輪場に入れないといけないのは、少し大変である。</p>	<p>短時間であっても、公道での駐輪は、歩行者・車いす等の通行や、災害時の避難・救出活動の妨げになる場合があります。まちの景観も損ねてしまいます。自転車を利用される場合は、短時間(2時間)無料制度を導入している公共駐輪場等もございますので、駐輪場のご利用をお願いいたします。</p> <p>また、市としましては、駐輪需要を生じさせる施設が新築等される場合に、施設の設置者に対して、駐輪場の設置を求める「駐輪場の付置義務」の指導を行い、駐輪場の確保を求めています。</p>
7	<p>吉祥寺図書館がリニューアルして良かった。色々な種類の本があり良かった。南コミセンもリニューアルしてきれいになった。</p>	<p>改修について評価をいただきありがとうございます。今後も利用者満足の高い施設を目指してまいります。ご利用をお待ちしております。</p>
8	<p>本田東公園の前の道が抜け道になっていて、かなりスピードを出して走る車があるので、スピードを抑えさせる取り組みができないか検討してほしい。例えば目の錯覚で道路が凹凸に見えるような表示などはどうか。</p>	<p>平成30年1月中旬、ご要望いただいた路線を含めて、吉祥寺東町一・三・四丁目、吉祥寺南町五丁目地区の約70haが「ゾーン30」に指定されました。「ゾーン30」は、住宅地域や学校周辺などの生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保することを目的とした交通安全対策で、交通管理者である東京都公安委員会(警視庁)が決定した交通規制です。</p> <p>ゾーン内は時速30キロの速度規制となっておりますので、法定速度を守らない車両の指導、取締りにつきまちは、窓口となる武蔵野警察署にお伝えいたします。</p> <p>また、ご提案いただいた「イメージハンプ」等の路面表示に関しましては、その効果検証を含めて、武蔵野警察署と連携を図りながら検討したいと考えております。</p>
9	<p>環境浄化推進委員だが、民泊について何かしらの指針を早く武蔵野市として作ってほしい。特にヨドバシカメラ裏には1DK~2Kくらいのマンションが多い。既存の条例では対応できないと思う。市が権限を持っていないのはわかっているが、そこを市が何とかしてやっていく必要がある。</p>	<p>良好な住環境を守っていくため、民泊については一定の規制を設けることが望ましいと考えていますが、保健所を持たない本市では、民泊を規制する条例を制定できないため、規制については東京都の対応に委ねざるを得ません。東京都に対しては、今まで規制条例の制定を求めてきましたが、結果として、条例は制定されず、代わりに東京都独自のガイドラインが定められました。東京都はこのガイドラインに基づき、適正に指導・監督を行っていきとしています。</p> <p>市には旅館・レンタルルーム規制条例があるため、旅館業法にもとづく簡易宿所などについては、許可官庁である保健所と情報交換しながら市が関与できる仕組みをつくれるよう条例改正を検討していますが、民泊については、対応が難しいと考えております。</p> <p>今後も、東京都と情報共有など連携し、状況を注視していきとともに、例えば分譲マンションでの規約改正の支援や周知など、市として可能な取り組みを続けてまいります。</p>
10	<p>・外環の2の工事について、今後いつ何を行うのか。 ・外環道路について、市及び市議会も慎重な姿勢をとっているが、いろいろな問題も発生している。</p>	<p>地上部分については事業化されていないので工事の予定はありません。外環の地上部街路については、外環の本線が大深度地下になった経緯を鑑み、それでも地上に道路が必要なのかということで、市としては、慎重な姿勢を東京都に対して取っています。東京都と武蔵野市域の間の話し合いの会で中間のまとめを作成する段階で休止をしているところで、中間のまとめで課題が出てきた際に、改めて東京都に対してしっかり主張していきたいと思えます。</p>
11	<p>吉祥寺南病院の現状と今後の方針を知りたい。 どこかの区で病院の建て替え問題があり、区が援助をして建て替えをしたところがあった。今回も市が強いリーダーシップを取ってほしい。</p>	<p>吉祥寺南病院は、地域の医療と介護の連携拠点として、また災害時医療の拠点として、重要な役割を担っていただいています。病院の建替え予定地には、用途や容積率等の制限があるため、病院の建築ができないということで市に相談があり、この間協議を行っています。民間病院の建替えのことですので、詳細をお伝えすることはできませんが、市としても吉祥寺地区の病院機能と病床の確保に努めるべきであると考えています。</p> <p>仮に、土地利用に関しての制約を病院建設のために変更するのであれば、近隣住民の方々の合意が必要になると考えられますので、その際はご協力をお願いします。</p>
12	<p>市民病院を作れないか。</p>	<p>現在までに市立病院について、具体的な検討をしたことはございません。</p> <p>また、武蔵野市が属する北多摩南部保健医療圏(武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市)においては、東京都が定める病床数を超過しているため、新たな病院を建設することはできない状況です。</p>
13	<p>幼児教育の無償化の対象範囲について</p>	<p>幼児教育・保育の無償化の対象については、国から示される方針に注視し、対応できるよう準備を進めていきます。国に対しても、市長会として、市民が混乱することのないように、実施時期への配慮や迅速な制度設計等の要望をしています。</p>
14	<p>子どもが認可外幼児施設からも外れる「森の幼稚園」に通っている。園舎がないことで幼児教育の無償化からもきつと外れると思っている。親としては自然の中で教育をするこの園に通わせたいと考えている。他の保護者が園を選ぶときに認可からも外れていて、補助の対象外であると、選ぶ対象からも外れてしまう可能性があるのか、今後、認可外幼児施設の枠に入ることはできるのか。</p>	<p>「森の幼稚園」のような園舎を持たない幼稚園については、国の動向を注視しながら、取扱いを検討していきたいと思えます。</p>

15	<p>・市としての「保育の質」の担保について</p> <p>・保育園の質に責任を持ってほしい。特に園庭の問題。</p>	<p>認可、認証、事業所内保育など、市内の保育施設の整備を進める中、保育の質の担保についても優先課題として取り組んでいます。保育士の待遇改善などの補助事業、保育のガイドラインの実践、新規施設を対象とした開設前研修等を実施しています。新たな保育施設についても、保育のガイドラインを踏まえた質の向上が図れるよう、研修などを通じて保育のガイドラインの実践を進めています。また、保育内容の指導や助言を行う保育アドバイザーが、保育施設への巡回指導や助言を行っています。</p> <p>今後、保育施設の整備が進んでいくと、保護者が園の方針から保育園を選ぶことが可能になると考えています。園庭のない保育所では、近隣の公園を代替遊技場として外遊びに利用していますが、子どもたちの遊びの場を確保するため、主に利用している公園等の状況について各園で情報共有する取り組みも行っています。</p>
16	<p>吉祥寺東部地区の認可保育園に子どもを通わせているが、今年の6月末に保育士が一斉に大量退職をした。子どもを安心して預けられる状態ではない。保育士の待遇改善も重要だが、事業者の選定と実際の運営がしっかり行われているのか市の方で指導・監査してほしい。ガイドラインの順守以外にも実際に保護者が安心して預けられる状況なのか、保育士が困っていることがないのかなど市として対応していただきたい。</p>	<p>保育士の大量退職により、在園される方々に不安を与えてしまい、市としても大変申し訳なく思っています。説明会には市の職員も同席し、保護者の方々のご意見をおうかがいしました。保育アドバイザーが、保育に不安が残らないよう助言するとともに、市として事業者にはしっかりと指導を行い、安心して通っていただけるよう努めています。</p>
17	<p>宮本小路に開設予定であった事業者が撤退した件も含めて、事業者選定は非常に重要である。市や市民が訴えられた経過もあるので、改めて事業者選定について見解を伺いたい。</p>	<p>保育の質を高めるため、事業者選定は重要だということは認識しています。そのため、現在は公募を実施し、応募条件(応募の時点で現に保育所を運営している法人であること、財務内容が適正である法人であること等)を満たしている法人からご応募いただき、応募資料等の書類審査及び財務診断並びにプレゼンテーション、ヒアリング及び必要に応じて視察を実施し、公募要項に定める評価基準に基づき事業者選定を実施しております。</p>
18	<p>女子大通り拡幅について、都の優先整備道路に格上げされたのは武蔵野市からの強い要望があったからだと思うが、この地域の生活道路に関する大きな計画なので、是非地域で議論をして、沿道住民の被害と歩道の改善等、地域への良い影響とのバランスの取れた事業にしてほしい。</p>	<p>女子大通りの拡幅事業は都の事業です。優先整備路線に入ったということで、賛成・反対それぞれ意見をいただいています。現状、女子大通りは歩道が非常に狭い箇所もあり、拡幅を望む声もありますし、沿道に住まわれている住民の方は反対をされている方もいます。いただいた意見は、しっかりと都へ伝えていきます。</p>
19	<p>この地域は高齢者が多く、そらの家はあるが、東町3丁目4丁目の人は坂をのぼらないといけないので、行きづらい。東町の生産緑地が公園になると聞いたが、テンミリオンハウスを作ってもらいたい。</p>	<p>この地域は、公園・緑地が不足している、公園の空白地域であり、一方で、災害時活動困難度の総合危険度が市内で最も高い地域です。このことを踏まえ、地域における公園緑地の充実と、災害時の建物倒壊や延焼防止を期待し、市街地の中の貴重なオープンスペースとして、公園の整備を行うこといたしました。</p> <p>なお、東部地域のテンミリオンハウスは、そらの家や月見路がありますが、吉祥寺東町は空白地域になっています。テンミリオンハウス事業をさらに推進していくため、空白地域を中心に整備を進めていきたいと考えています。</p>
20	<p>精神障害者の親なき後の居住設備が少ない。三鷹市と杉並区にはグループホームが十幾つあるが、武蔵野市には一つだけ、MEWのみである。グループホームを増やしてもらいたい。</p>	<p>今年4月に市内2か所目の精神障害者のグループホームが開設されました。今後は、グループホームへの入所希望者に対するニーズ等を調査、研究してまいります。</p>
21	<p>東町の市有地(開発公社所有も含む)の有効活用については、市民とよく話し合ってもらいたい。例えば、東町一丁目旧平井医院跡地など。</p>	<p>市有地の利活用については、公共課題や市民ニーズを踏まえながら検討を進めてまいります。東町一丁目旧平井医院跡地につきましては、地域の皆様と地域の課題やニーズを挙げながら、ワークショップ形式にて利活用方針の検討を進めてまいります。</p>
22	<p>お話をしたい人の気持ちは分かりますが、長いお話は文書にして市長宛に意見を言える(気軽に)システムにして欲しいです。</p>	<p>市政についてのご意見やご提案は、「市長への手紙」として常時受け付けています。コミセンなど市の主な施設に専用の便せんや封筒を用意しているほか、市のホームページからメールで送ることもできます。FAX(51-2000)や、市販の便せん・封筒でお送りいただいても結構です。</p> <p>宛先 〒180-8777 武蔵野市長 松下玲子 (住所記入不要)</p>
23	<p>工事現場で遅くまで仕事をしていてうるさいので、市から言ってもらいたいと申し入れたところ、自分で相手の会社に言うようにとのこと。何のための市なのか聞きたい。</p>	<p>一般的な解体・建設工事など市の権限で規制ができる事案については、法令を遵守するよう指導するなどの対応を行っています。今回のご相談は具体的な指摘がないため事実経過がわかりませんが、市の権限が及ばない事案(路上駐車、同一集合住宅内の工事、営業補償や損害賠償など)については、ご自身の警察への通報や当事者間交渉での解決をご案内しています。今後も各々の事案ごとに法令に基づき、適切に対応するよう心掛けてまいります。</p>

24	<p>公園を作るのはいいが、大きな木を植えるとか、お年寄りが何時間でも過ごせる快適な公園、子どもたちがのびのび遊べる公園を作ってください(夏は噴水のある水辺のあるものがい。今の東町にある公園は炎天下でゆっくり過ごせるような、遊べるような所ではありません)。 Ex.本田東公園、法政の跡地。</p>	<p>公園・緑地の整備は、画一的な整備ではなく地域全体を一体的にとらえ、公園機能の補完関係を見極めながら、特色のある公園整備を行っています。また、市内には多くの緑がある一方で、新設した公園の樹木は小さく頼りないですが、より多くの市民が身近な緑に愛着と関心を持ち、地域で見守り育てていけるような公園作りをしていきます。</p>
25	<p>武蔵野市は、街中の紅葉が非常に美しいまちだと思う。これを新しい名物にして、春の桜と合わせて年2回、自然を愛でる文化を創出できれば、今以上に発展できるように思える。地域経済の振興、緑化の推進、美しい景観を守る活動の促進など、幅広い効果が見込めると思うがいかがか。</p>	<p>武蔵野市の緑の多くは樹木地が占めており、良好な都市景観が形成されています。また桜の花や紅葉など季節を感じる景観は、地域の魅力にもつながっています。緑化推進とともに、良好な景観づくりに対する活動支援、地域の魅力に関する情報発信などに取り組んでいきます。</p>
26	<p>市民がごみの事を知る手段として「ごみニュース」がありますが、あまり読まれているとは思えない。ポストに他のチラシなどと一緒に入っていて、そのまま捨てられているのでは。そこで市報に挟み込むようにすれば市からのお知らせとして読んでもらえる機会が多くなると思う。</p>	<p>ごみニュースの配布方法につきましては、どのような形式が最も有効か、今後とも検討してまいります。</p>
27	<p>クリーンセンターの火災について、市長及び市の責任をどう考えるか。公共施設での小型家電の回収を進めたいと聞くが、そもそもクリーンセンターの設計に問題はなかったのか伺いたい。</p>	<p>発煙・発火等によって一時的に持込みごみの受入が止まる等、ごみの受入れに支障を来し、市民の皆さまにご心配・ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。発煙・発火等の原因は、有害ごみとして排出すべきリチウムイオン電池などの充電電池が燃やさないごみとして排出され、破砕処理を行う中で発火したものと推察しています。 市では、これらの事象を重く受け止め、ごみの分別の徹底やPR、広報などの情報発信とともに、検知器やスプリンクラーの増設工事等の防火対策を講じてまいりました。現時点において、クリーンセンターの設計に問題はないと考えておりますが、あらためて原因の究明など第三者による検証を行う予定です。</p>
28	<p>医療連携パスの充実(特に総合診療)を。</p>	<p>在宅医療・介護連携推進事業の中で、既存の情報共有と連携の仕組み(「武蔵野市介護情報提供書」「脳卒中連携パス」「もの忘れ相談シート」)を活用しながら医療と介護の連携を図り、さらに推進しています。</p>
29	<p>武蔵野市は、住みたいまちナンバー1として有名だが、今後子育てしやすいまちナンバー1にもなっていくと考えている。どのように子育て日本一を目指していくかお聞きしたい。</p>	<p>子育てをしやすい環境づくりには、妊娠期から子育て期にわたり、地域の特性に応じ、専門的な知見と当事者目線の両方の視点を活かして、切れ目のない支援をすることが必要です。また、そのためには、行政と関係機関や施設、子育て支援団体が協力・連携しながら、地域社会全体で子育て家庭を支えていくことが重要となってきます。今後、子ども・子育て支援に必要な事業や実施体制等に関しては、「第六期長期計画」や関連する計画・報告を踏まえながら、「第五次子どもプラン武蔵野」の策定を通じて、具体的に検討してまいります。</p>
30	<p>小中一貫教育を推進してほしい。</p>	<p>平成30年2月に小中一貫教育検討委員会より答申が報告されました。今後は、第六期長期計画策定の中で結論を得る予定です。</p>
31	<p>年々増加する空き家対策はどうするのか。</p>	<p>武蔵野市の空き家対策を検討するため、平成29年度に空き家の実態調査を実施するとともに、平成29年7月に空家等対策計画(仮称)検討委員会を設置し、平成30年7月までに合計6回の委員会を一般公開で開催してまいりました。 平成30年8月16日に委員会から答申を受け、空き住宅等の発生を防ぐため、予防対策に重点を置き、適正管理・利活用についても幅広く対応することを盛り込んだ「空き住宅等対策実施方針(案)」を作成しました。9月5日から19日まで意見募集(パブリックコメント)を実施いたします。 皆様のご意見を踏まえて、年度内に空き住宅等対策実施方針を策定し、その後は、方針に基づき空き家対策を進めてまいります。</p>
32	<p>・武蔵野美術大学(通信)が来年度募集しないとのうわさを聞きました。今後また跡地にマンションが建つのでしょうか。高層にはしてほしくありません。 ・武蔵野美術大学(通信制)の後はどうなるのですか？学生募集は終わると聞きましたが。</p>	<p>今のところ計画についての情報は入っておりませんが、今後一定規模の建築物の建築が計画された場合には、市まちづくり条例の手続きがなされることとなります。この手続きの中には、住民説明会の開催や一定範囲内の住民に限られますが事業者との意見書・見解書のやりとり、調整会等の規定等が盛り込まれており、近隣住民から事業者に対して建物計画に関する要望を伝えることができる機会を設けるものとなっています。 条例の届出がなされましたら市のホームページで公表され、また現地に標識が設置されますのでご留意いただければと思います。詳細はまちづくり推進課までお問い合わせ下さい。</p>

33	<p>・吉祥寺駅南口の開発計画は進んでいるのでしょうか。 ・公会堂を含めた吉祥寺駅南口再開発など、必要と思われる施策は、勇気を持ってすすめてください。</p>	<p>吉祥寺駅南口駅前広場の整備については、交通環境の改善とパークロードの安全な歩行空間の確保のため、関係機関との協議・調整を重ねており、警視庁との線形協議に基づき駅前広場の基本設計を行い、併せて用地折衝などを進めています。平成30年7月時点での用地買収率は、47.72%（既道路部分を除く）です。 吉祥寺駅南口については、駅周辺の交通環境の改善と、パークロードの安全な歩行空間の確保を喫緊の課題として捉え、駅前広場の整備に取り組んでいます。公会堂を含む吉祥寺駅南口の再整備については、これから始まる「第六期長期計画」の策定や、現在取り組んでいる「文化振興基本方針(仮称)」の策定及び「吉祥寺グランドデザイン」の改定の中で、各委員会等により議論、検討を行ってまいります。</p>
34	<p>JR吉祥寺駅を利用している。東町から便利なのはアトレ吉祥寺東口入口である。中央口に行くには吉祥寺大通りを横断する必要があり信号待ちが長く不便を感じている。アトレ吉祥寺東口は7時半～22時しか利用できなく、早朝の利用が多いので開門時間をもう少し早くできないか。最低でも6時半からを希望する。</p>	<p>東館入口の早朝からの開門を希望するご意見がありましたことを、アトレ吉祥寺にお伝えします。</p>
35	<p>狭い道に自転車・人・車・バイクなどいろんな人が使っていて怖い。先日、事故に遭った。自転車の走り方、規制(専用レーンを作るなど)を作してほしい。</p>	<p>本市には広い幅員の道路が少ないため、道路構造令など関係法規に合致した自転車道や自転車専用通行帯の整備は難しいのが実情です。 市としては、秩序ある自転車走行と歩行者の安全確保を図るため、路面表示による「自転車誘導レーン」を整備するとともに、自転車安全利用講習会や自転車安全教室などの開催、並びにマナーアップキャンペーン、スタントマンによる自転車事故再現の実施等により、歩車共存の狭い道路空間の中、ハード、ソフトの両面から、自転車利用者に対する交通ルールとマナーの遵守意識向上に努めていきます。</p>
36	<p>学校のブロック塀撤去の件ではマスコミにもいち早く取り上げられ武蔵野市の迅速な取り組みには流石だと思いましたが、ガラスの耐震対策は大丈夫でしょうか。</p>	<p>市立学校の窓ガラスについては、地震時の二次災害を防ぐ視点から飛散防止加工を施していますが、フィルムの老朽化により防止効果が減少することから、本市では平成24年度から28年度にかけて順次張替工事を実施しました。 市内における新規の中高層建築物の建設計画に対しては、ガラスの飛散防止対策を講じるよう条例に定めています。また、各家庭に対してはガラス飛散防止フィルム等による対策実施の啓発活動をしています。</p>
37	<p>市・都の防災ハンドブック双方とも市内の数カ所に走る「東電高圧線」「鉄塔」について触れられていない。五日市街道、水道道路を横断しているところもあり、発災時住民の注意点、避難所へ行く際の注意など次号で是非触れてほしい。又は市報でも構わない。</p>	<p>安全性等について東京電力に確認をし、次回改訂時に検討させていただきます。</p>
38	<p>災害時の病院が心配です。</p>	<p>災害時には、「災害拠点病院」である武蔵野赤十字病院、「災害拠点連携病院」である武蔵野陽和会病院、吉祥寺南病院の各病院の前等に「緊急医療救護所」が設置され、重症者については各病院に搬送されます。そこでの対応ができない場合は、対応できる近隣の自治体の病院や被災していない地域の病院に搬送されることになっています。ただし、災害拠点連携病院である吉祥寺南病院は耐震性に課題があるといわれているため、新病院の建設に向けて協議を行っています。</p>
39	<p>知り合いの高齢者がオレオレ詐欺に遭った。市としても、もっと周知すべきではないか。</p>	<p>市の対策としては、市報特集号への掲載や、むさしのFMやJ:COM武蔵野三鷹ケーブルテレビに出演し、事例の紹介や対策等の周知を行っています。その他、市報では毎月、市内の地域安全情報として、市内の発生状況や直近の口等掲載しています。 また、隔月で発行している「武蔵野市安心・安全ニュース」に、特殊詐欺についても掲載し、老人クラブ等高齢者の集まりで配布するほか、民生委員や在宅介護・地域包括支援センター等を通じて周知しているところです。市老人クラブ連合会講演会にて、特殊詐欺被害について啓発をしたり、敬老福祉の集いで、啓発チラシを配布するなどの取り組みも行っていきます。 市内のJR3駅前では、特殊詐欺を含む防犯キャンペーンを、武蔵野警察署、防犯協会と合同で毎月実施しており、駅周辺には横断幕も設置しています。武蔵野警察署も毎月新聞折込を使って、特殊詐欺防止のチラシを配っています。 高齢者をサポートできる若い世代に対しても、SNS等を活用し、対策等を紹介し、高齢者に伝えるようお願いしています。 今後もこれまで同様の周知を行うと共に、さらに武蔵野警察署や東京都と連携し、老人クラブ等への出前型講話や、高齢者のイベントでの啓発活動を行ってまいります。</p>
40	<p>水道管、ガス管などの再生計画はあるのでしょうか。</p>	<p>水道管については、老朽化している古く細い硬質塩化ビニル管を、地震に強い耐震継手管に取り替える工事を計画的に進めています。 ガス管についても老朽管を計画的に取替を行っているかと聞いています。</p>

41	<p>82歳です。市民プールを積極的に利用していますが、これまで高齢者は無料であったのが、今は100円になっています。老人を積極的に支えるために、無料に戻すことは非常に有意義と思います。</p>	<p>施設の維持には多くの費用がかかっており、利用者からいただく使用料と市税により賅われています。施設を利用されない方との公平性を保つため、高齢者の方にも使用料をご負担いただいております。今後とも、体育施設のご利用をお待ちしております。</p>
42	<p>本市が生涯学習都市を標榜する街であるからには、市立図書館の利用時間を9時～22時、休館日を月2回程度にしていきたい。</p>	<p>本市内には市立図書館が3館あり、立地や利用形態に合わせ、開館・閉館時間を設定しています。現在、プレイス図書館については9時半より22時まで、吉祥寺図書館については、平成30年度のリニューアルより、アンケート結果をもとに、土日祝日の閉館時間を3時間延長し、9時半から20時の開館としております。中央図書館については現状の開館時間以上のご要望がそれほど強いとは考えておりませんが、頂いたご意見は今後の検討材料とさせていただきます。</p>
43	<p>足腰が弱くなり自宅から図書館の往復が困難となってきたので、できれば最寄りの市の他の施設(例えばコミセン、テンミリオンハウスなど)で本の貸出、返却が可能になれば大変ありがたい。検討していただきたい。</p>	<p>市内3館の図書館のほか、返却については平成27年度より三鷹駅前前の芸能劇場、平成29年度より吉祥寺駅前の吉祥寺東急REIホテルに図書返却用ポストを設置しております。頂いたご意見は今後の検討材料とさせていただきます。</p>